

# 本市の新型コロナウイルス感染症患者の状況等について

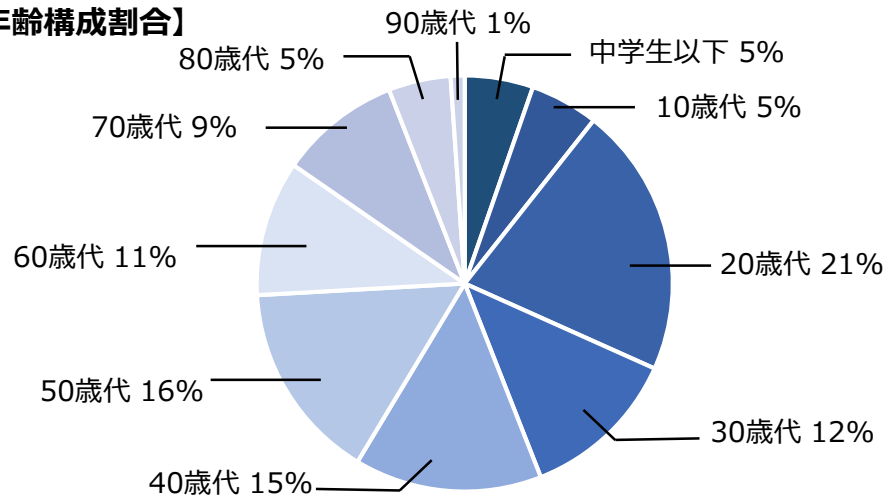
資料1

## ○ 3月6日以降12月16日までに判明した 1,653人の状況

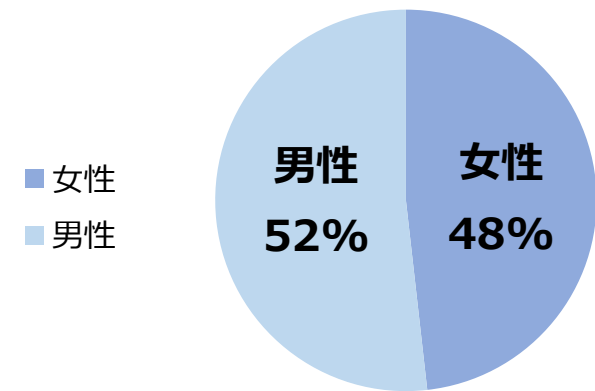
	経路判明	経路不明	陽性者数合計
人数 (構成割合)	852人 (52%)	801人 (48%)	1,653人 (100%)

	入院等	退院等	死亡
療養等の状況 (12月16日現在)	252人	1,383人	18人

### 【年齢構成割合】



### 【性別】

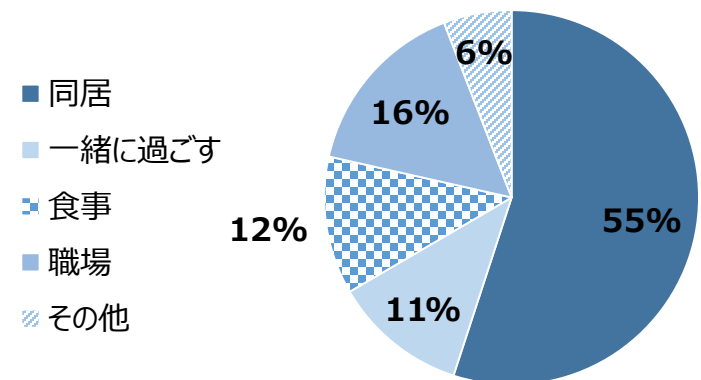


## ○ クラスターの発生状況

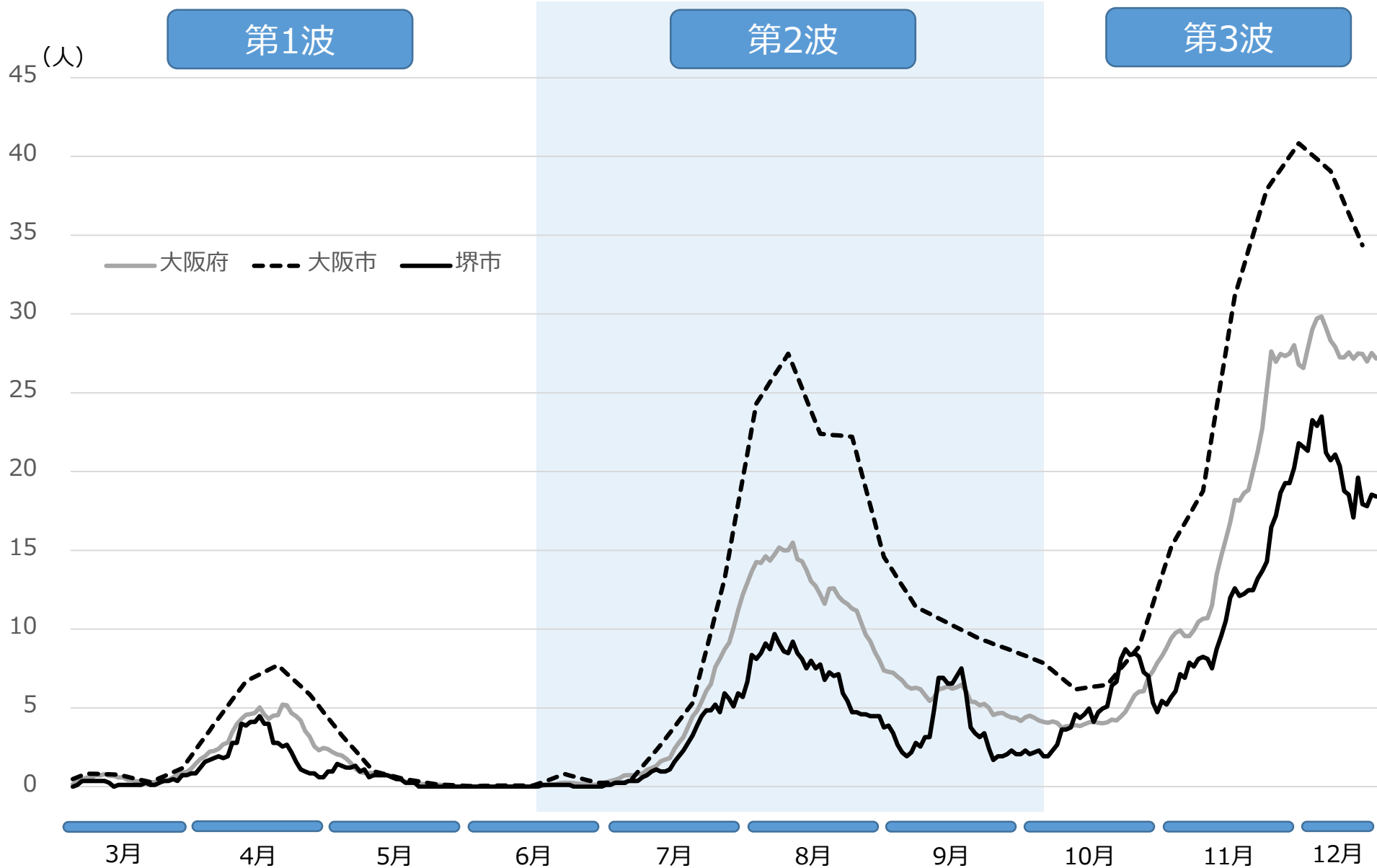
大阪府公表資料より

発表名称	施設数	人数	
		施設関連	濃厚接触者
医療施設関連	3施設	114人	6人
児童施設関連	3施設	51人	16人
学校関連	1施設	7人	4人

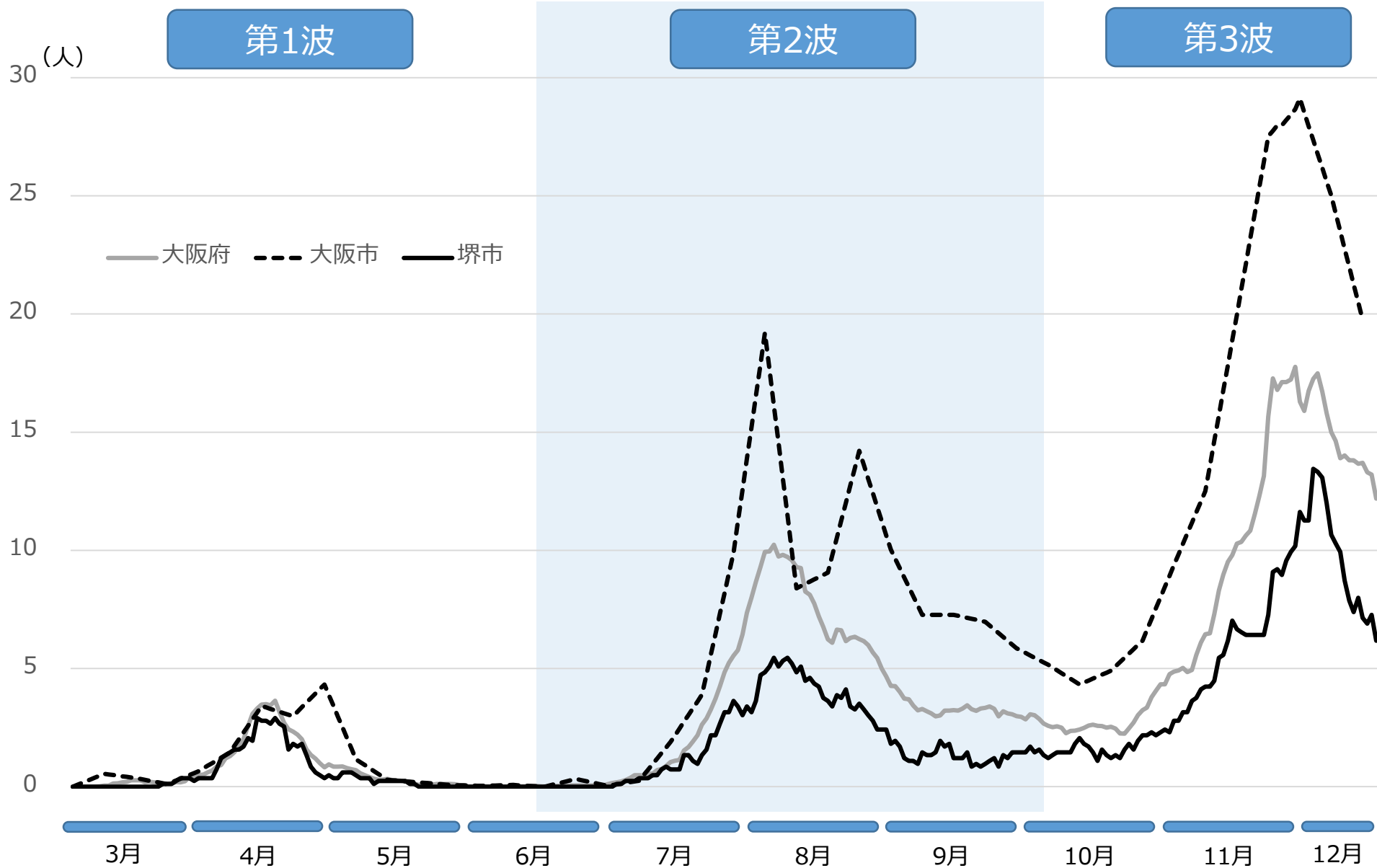
### 【感染が推定されるエピソード】 (クラスター事例を除く経路判明者)



# 直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数



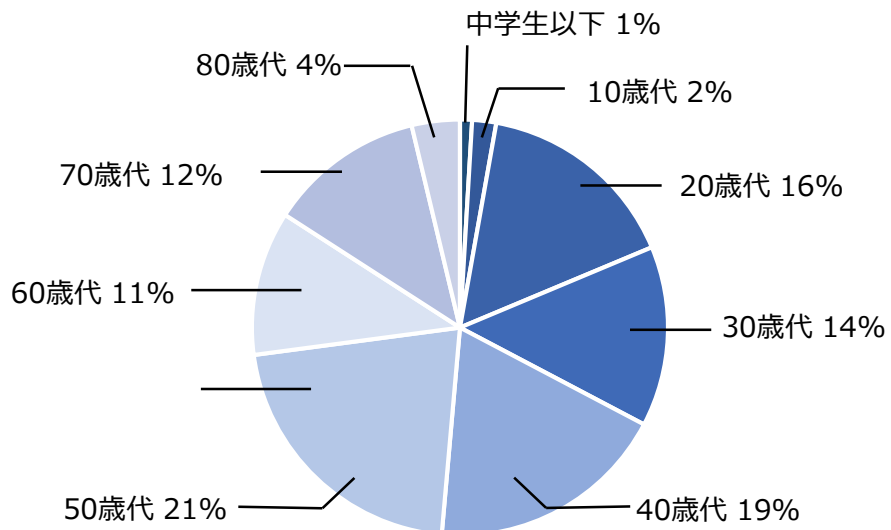
# 直近1週間の人口10万人あたり感染経路不明者数



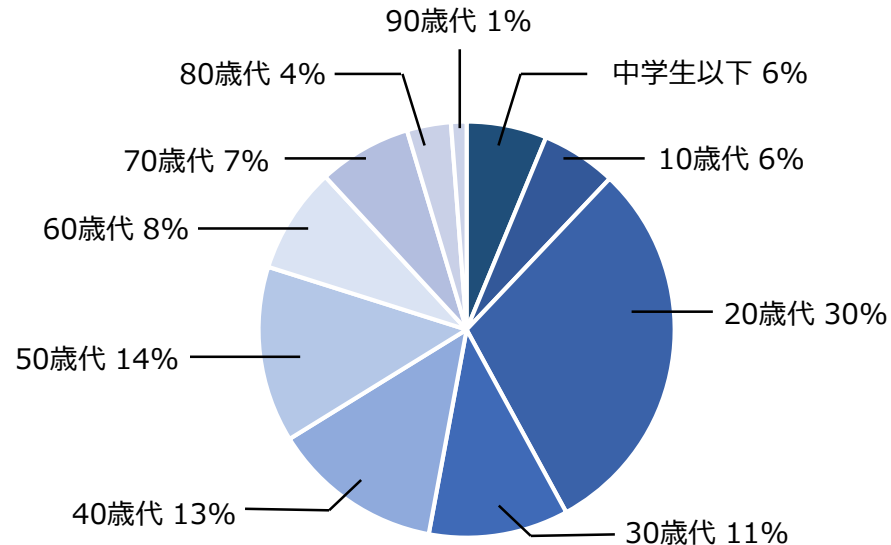
大阪市内の7日間ごとの人口10万人あたり感染経路不明者数の推移：大阪府ホームページ（参照） 改変

# 新規陽性者の年齢構成割合

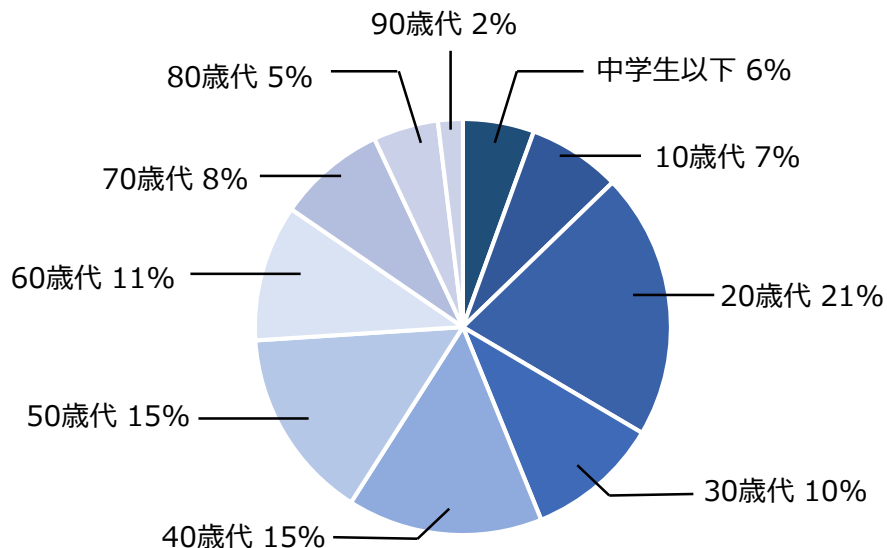
○ 3月6日以降 5月13日までに判明した 107人の状況



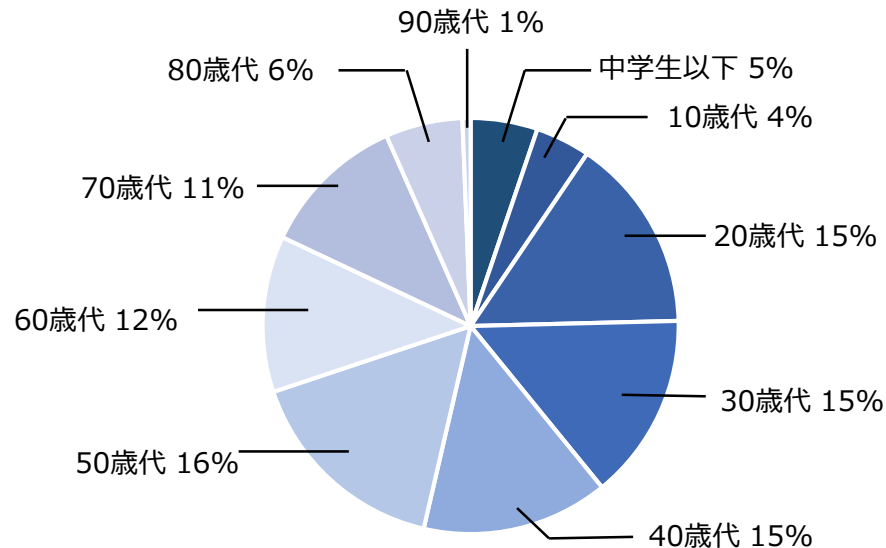
○ 6月16日以降 10月3日までに判明した 497人の状況



○ 10月5日以降 11月19日までに判明した 415人の状況

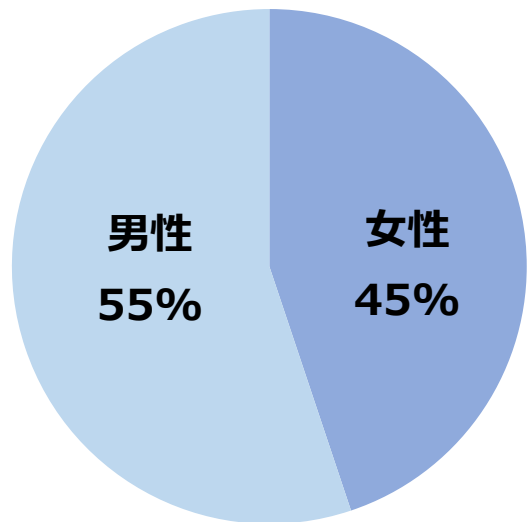


○ 11月20日以降 12月16日までに判明した 634人の状況

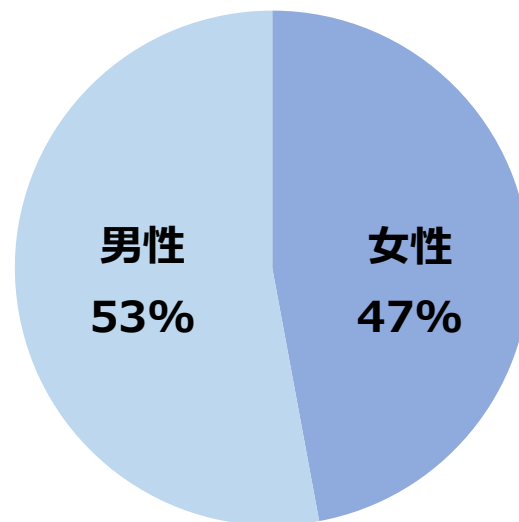


# 新規陽性者の性別構成割合

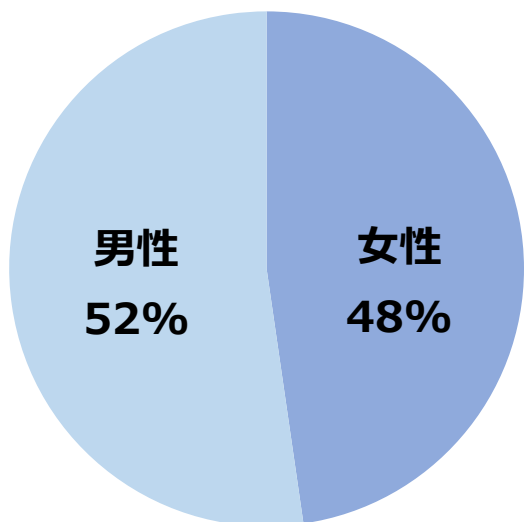
○ 3月6日以降 5月13日までに判明した 107人の状況



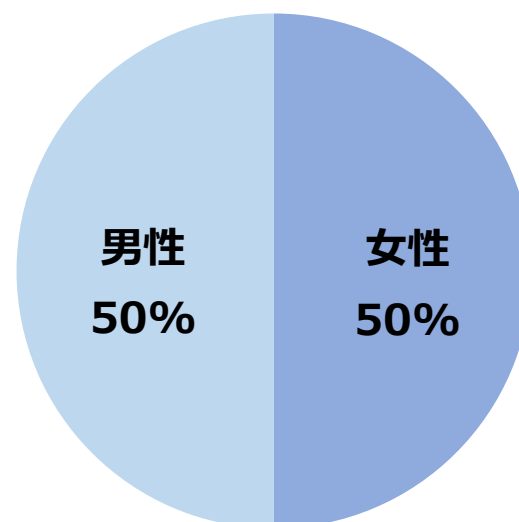
○ 6月16日以降 10月3日までに判明した 497人の状況



○ 10月5日以降 11月19日までに判明した 415人の状況



○ 11月20日以降 12月16日までに判明した 634人の状況



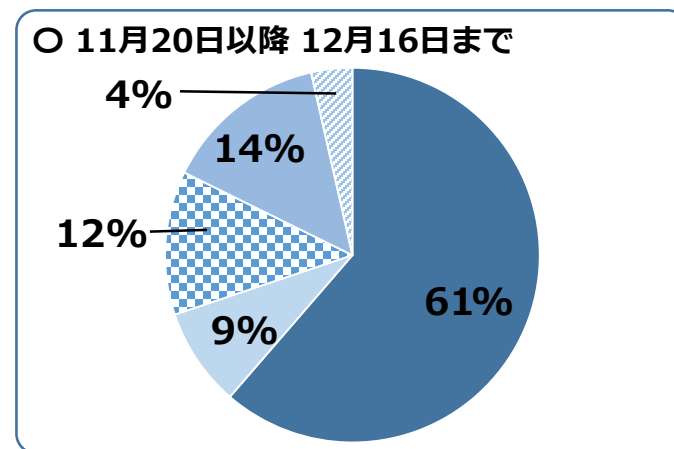
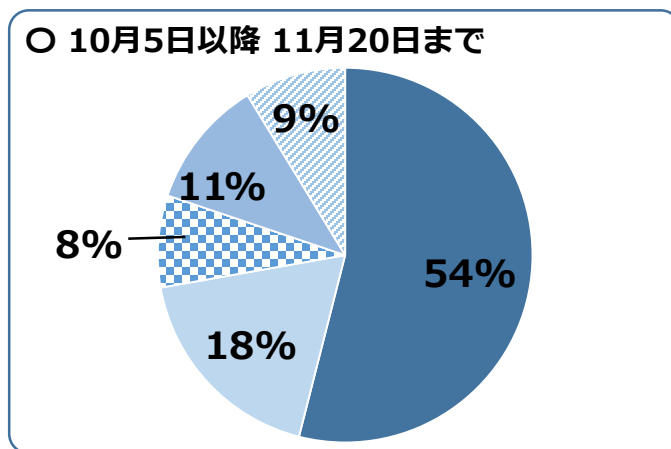
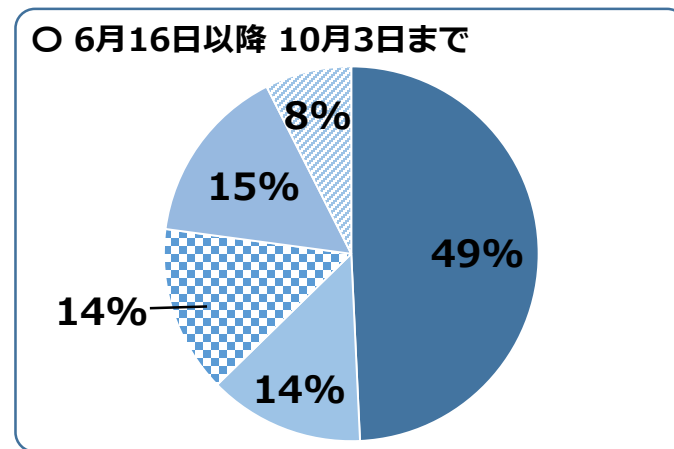
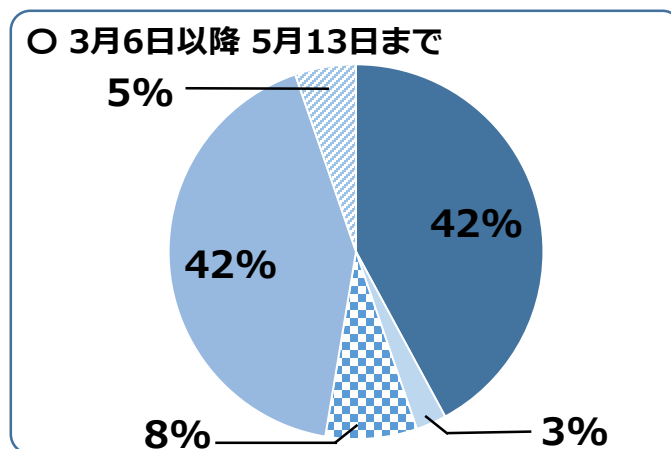
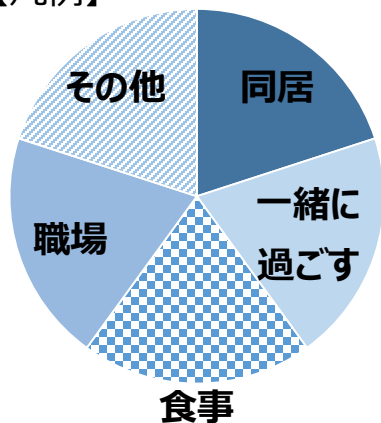
# 感染が推定されるエピソード

○ 3月6日以降 12月16日までに判明した 1,653人の状況

	経路判明	経路不明	陽性者数合計
人数	852人 (内クラスター関連205人)	801人	1,653人
構成割合	52% (内クラスター関連12%)	48%	100%

○ 経路判明者の聴き取りから (クラスター関連を除く 647人)

【凡例】



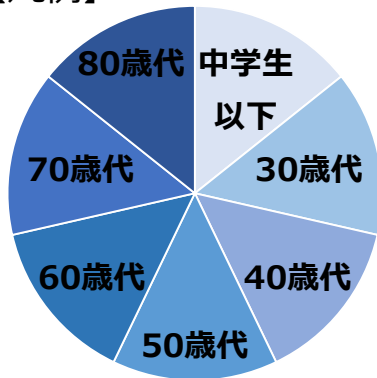
# 重症事例

○ 3月6日以降 12月16日までに判明した48事例の状況

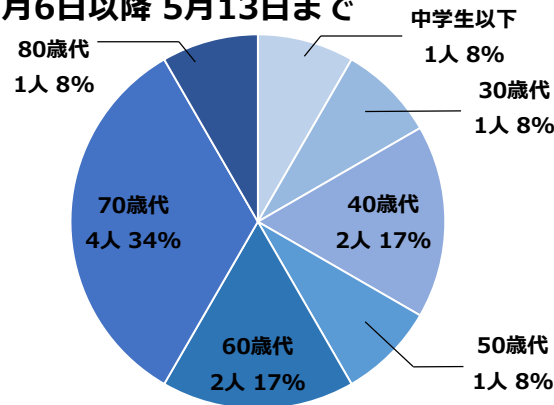
	経路判明	経路不明	陽性者数合計
人数	9人 (内クラスター関連3人)	39人	48人 (男性:36人 女性:12人)
構成割合	19% (内クラスター関連6%)	81%	100% (男性:75% 女性:25%)

○ 年齢構成割合

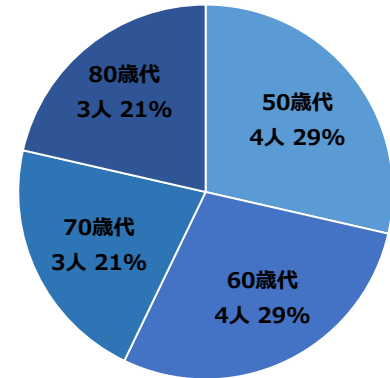
【凡例】



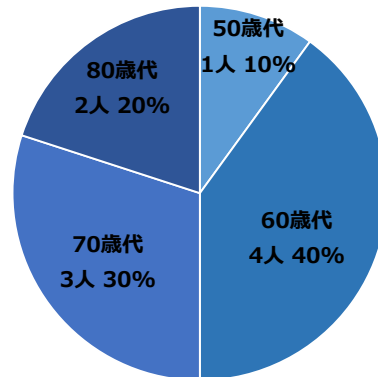
○ 3月6日以降 5月13日まで



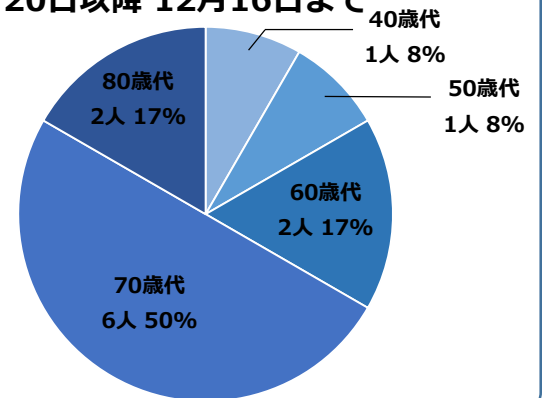
○ 6月16日以降 10月3日まで



○ 10月5日以降 11月19日まで



○ 11月20日以降 12月16日まで



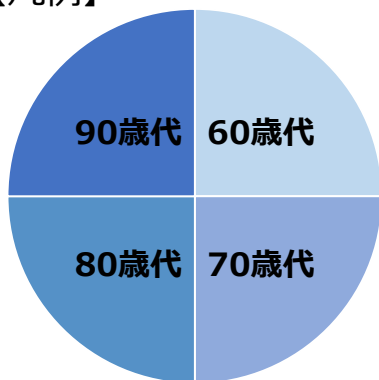
# 死亡事例

○ 3月6日以降 12月16日までに判明した 18事例の状況

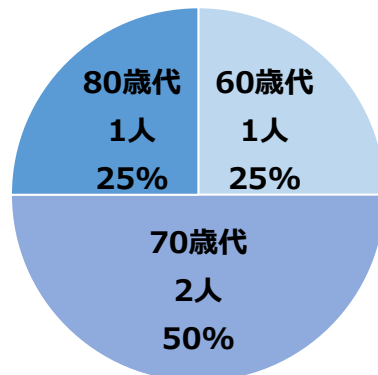
	経路判明	経路不明	陽性者数合計
人数	11人 (内クラスター関連7人)	7人	18人 (男性:11人 女性:7人)
構成割合	61% (内クラスター関連39%)	39%	100% (男性:61% 女性:39%)

○ 年齢構成割合

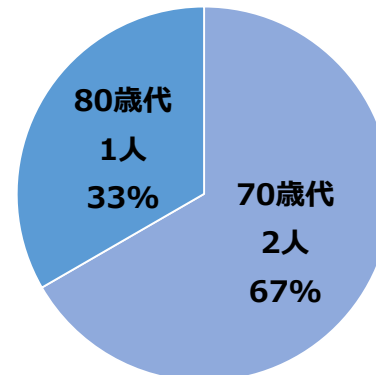
【凡例】



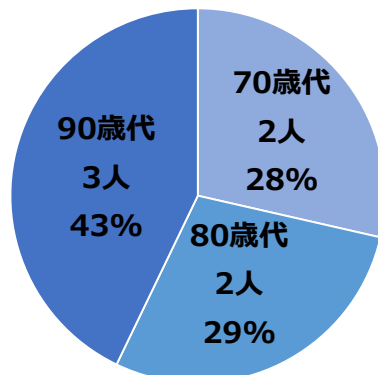
○ 3月6日以降 5月13日まで



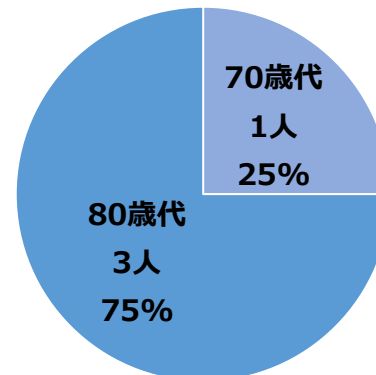
○ 6月16日以降 10月3日まで



○ 10月5日以降 11月19日まで



○ 11月20日以降 12月16日まで





# 検査数の推移

主体	4月	7月	11月	12月	目標
衛生研究所	40検体	60検体	80検体	80検体	
医療機関 民間検査機関		290検体	630検体 医療機関：480検体 民間：150検体	830検体 医療機関：480検体 民間：350検体	
発熱外来 診療・検査医療機関			240検体	340検体	
地域外来・検査センター			50検体	50検体	
検査可能件数 合計	40検体	350検体	1,000検体	1,300検体	